

2017年度 事業報告書

2017年4月 1日から 2018年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 ちきゅう市民クラブ

設立12年度は、より、飛躍の年となった。大使館での芸術文化事業・交流事業の機会と地域を拡大する年となった。これまで、交流のなかった、ポーランド、ルーマニア、オーストリアとのアーティストとの関係が構築され、それらの国々の大使館で、演奏会及び交流事業を行うことができた。これまで、なじみのなかった国々と交流をすることで、多様な国の多様な文化に触れることができ、実際に大使をはじめ、その国のアーティストと交流することで、親しみを感じ、知らなかった国に関心を持ち、更には、好きになるという循環を得ている。

また、恒例となったロシア文化フェスティバル公式プログラム、教育交流事業である、イリーナ・ペレン、マラト・シェミウノフご夫妻の「ロシアの芸術美」バレエガラ夢コンサートも徐々に認知され、公募で参加する青少年ダンサーも増え、さらに、2014年より参加している若いダンサーが国際コンペティションで優勝、入賞するなど、また、海外のバレエ団に入団するなど、目覚ましい活躍をしていることは、大きな成果である。

ロシア文化フェスティバルは、日露両政府が外交を補完するために、芸術文化を通して、どんな時でも交流を継続しようと、2006年より、始まった事業で、当初は、多少の助成金がロシア政府から出ていたが、日本が経済制裁に加担したことで、この助成金はゼロになってしまった。今後も引き続き、他の芸術交流の為に助成金を得られるような努力が必要であるとともに、正会員、法人会員の増強も望まれる。更に、学生ボランティア会員も含め、若い会員の獲得も課題である。

安倍・プーチン会談への道筋も、ロシア文化フェスティバルが長年にわたり貢献してきた結果であり、その渦中であって、芸術文化交流がいかにも、外交を超えた大きな力になるかを実感してきた。

我々の活動の意義の大きさと責任を感じる機会ともなった。

今後も、このようなユニークな企画内容を広く一般に提案しながら、国際交流、国際理解に貢献したい。その為、ホームページの他FACE BOOK ページも開設し、ネットを使って活動の趣旨、内容を紹介すると共に、各種イベントや事業の告知、報告を行い、随時更新していく。

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
一般を対象とした国際理解に関する啓発事業	楽しく学ぶ エルサルバドル	2017年 5月15日	中南米サロン	4人	会員・一般： 28名	0
一般、青少年を対象とした国際理解に関する啓発事業	グレゴリーセドフ ステップ トアード・ フェスティバル	2017年6月 14日	オリンピック 青少年 センター小 ホール	8人	会員・一般 青少年・ 児童： 250名	0
一般を対象とした国際理解に関する啓発事業	グレゴリーセドフ 福島のために祈る ワークショップ	2017年 6月16日	福島県伊達 郡川俣小学校	1人	児童： 300名 父兄先生： 40人	35
一般、青少年を対象とした国際理解に関する啓発事業	マラト・シェミウノフ ロシアの芸術美 バレエ ガラ夢コンサート2017	2017年8月 22日	オリンピック 記念青少年 センター小 ホール	8人	会員 一般・ 青少年・ 児童： 300人	0

一般を対象とした国際理解に関する啓発事業	マラト・シェミウノフ ロシアの芸術美 バレエガ ラ夢コンサート2017	2017年8月 24日	ロシア 大使館	6人	会員・一般： 120名	0
一般を対象とした防災に関する啓発事業	マラト・シェミウノフ ロシアの芸術美 バレエガラ夢 コンサート2017	2017年8月 26日	在大阪ロシ ア 総領事館	2人	一般：50名	0
一般を対象とした国際理解に関する啓発事業	ヨハネス・フライシ ュマンとめぐるオースト リア音楽の旅	2017年 10月17日	赤坂区民 ホール	1人	会員・一般： 150名	0
一般を対象とした国際理解に関する啓発事業	ヨハネス・フライシ ュマン アフタヌーンコンサート &パーティー	2018年1月 27日	オーストリ ア大使館	5人	会員・一般： 50名	0
一般を対象とした国際理解に関する啓発事業	一般を対象とした国際 理解に関する啓発事業	フェイスブ ック ページ での啓 発・広報事業	通年	2人	一般 不特定多数	
一般を対象とした国際理解に関する啓発事業	ホームページでの 啓発・広報事業	通年		2人	一般 不特定多数	5